

科目名	クロッシング・テクノロジー2							年度	2025
英語科目名	X'ing Technology 2							学期	前・後期
学科・学年	建築設計科 2年次	必/選	必修	時間数	60	単位数	2	種別※	実習
担当教員	瀧川 慧		教員の 実務経験	有	実務経験の 職種		建築設計		
【科目の目的】									
<p>建築の仕事は、図面が読めたり描けたり、形や空間をイメージできたり、建築の構造や材料のことを知っていたりと、直接的な技術や専門知識があるだけでは、不十分である。 建築に隣り合う異分野の専門技術や知識を学ぶ事で、建築の本質を理解する事を目的とする。</p>									
【科目の概要】									
<ul style="list-style-type: none"> ・様々な業種や職種から担当講師を招き、建築以外の技術や知識に触れる ・建築の専門知識以外に触れる事で、建築の本質を理解する ・様々な分野に興味や関心を持ち、それらについて調べ、技術を身に付ける方法を見つける事ができる素養を身に付ける 									
【到達目標】									
<p>以下を到達目標とする。</p> <p>A：異分野の技術や知識について、積極的に取得する姿勢があるか B：本科目で得た異分野の知識を、建築に活かすことができるか</p>									
【授業の注意点】									
<ul style="list-style-type: none"> ・各授業において、教室や持参物等が異なる為注意すること 									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック 評価	レベル3			レベル2			レベル1		
	優れている			ふつう			要努力		
到達目標 A	異分野について 興味関心を持ち 積極的に取り組んだ			異分野について 興味関心を持っている			異分野について 興味関心がない		
到達目標 B	身に着けた知識を 建築に活かす事ができ 様々な異分野に 自主的に取り組んだ			身に着けた知識を 建築に活かす事ができる			身に着けた知識を 建築に活かす事ができない		
【教科書】									
<ul style="list-style-type: none"> ・各実習にて指示する 									
【参考資料】									
<ul style="list-style-type: none"> ・各実習にて指示する 									
【成績の評価方法・評価基準】									
<ul style="list-style-type: none"> ・授業中の取り組み姿勢やパフォーマンス課題の成果等で評価する 									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									
科目名	クロッシング・テクノロジー2							年度	2025

英語表記		X'ing Technology 2			学期	前・後期		
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容		到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価	
1	ガイダンス	授業の目的と内容を理解する	1	科目概要	科目の目的・内容を理解している	2		
			2	授業方法	他科目との関連や授業実施方法を理解している			
2	プロダクトデザインの世界を知る	プロダクトデザインの世界を知り、建築へ活かす事が出来る	1	実習概要 実習の目的 実習方法	実習内容や目的を理解している			
3			2	プロダクトデザインの基礎知識	プロダクトデザインの基礎知識が身についている			
4								
5			3	プロダクトデザインの実習	プロダクトデザインの制作方法を理解し実践できる			
6	構造デザインの世界を知る	構造デザインの世界を知り、建築へ活かす事が出来る	1	実習概要 実習の目的 実習方法	実習内容や目的を理解している			
7								
8				構造デザインの基礎知識	構造デザインの基礎知識が身についている			
9				構造デザインの実習	構造デザインの制作方法を理解し実践できる			
10	写真の世界を知る	写真の世界を知り、建築へ活かす事が出来る	1	実習概要 実習の目的 実習方法	実習内容や目的を理解している			
11								
12			2	写真の基礎知識	写真の基礎知識が身についている			
13			3	写真の実習	写真の制作方法を理解し実践できる			
14	成果物を	身に着けた技術や知識を、他者へ	1	成果物の発表	成果物を他者へ発表するための方法を理解できる 他者の発表から様々な知識を得る事ができる			

15	発表する	プレゼンすることが出来る	2	建築への活用	身に着けた技術を建築に活かす方法を理解する		
評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他							
自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった							
備考 等							